



ラカム

リヤド日本人学校
学校たより 6月号
2023年(令和5年)6月1日

本校在籍児童生徒数(6月1日現在) 小学部 12名, 中学部 2名 計 14名
6月の学校生活目標: ていねいな言葉づかいをしよう

笑顔の花を咲かせよう!

たくましく生きる — 植物から学ぶこと —

校長 岩出 晃



日本では、地域によってはそろそろ梅雨の時期に入る頃だと思います。以前所属していた小学校から、1年生が撒いたアサガオが双葉を出し、2年生のミニトマトがグングン成長し、特別支援学級の子供達が植えたジャガイモの葉が生い茂ってきたという知らせが届きました。なんだか命の力強さを



感じます。運動会の練習も始まったようです。リヤド日本人学校の子供達も休憩時間に、えんどう豆、ホウセンカやオクラ、ミニトマトにせっせと水やりをしています。子供達は水やり等、植物を育てる事を通して、育てるたいへんさを知ると同時に、子供達は健気に生きるものに対しての愛おしさを感じていることと思



います。

さて、右の写真は私が住んでいた埼玉県坂戸市の高麗川(こまがわ)の土手の様子です。土手には無数の雑草が生えています。私はこの土手をランニングしていましたが、1年を通して走ってみると、同じ土手ですが、四季折々でいろいろな種類の雑草が順番に生えていたことを思い出します。今はシロツメクサ、ムラサキツメクサ、カラスノエンドウ、カラスムギ、ヨモギ、ギシギシ、ブタナ、ヘラオオバコなどが盛況です。その後は、セイタカアワダチソウ、エノコログサ、日陰ではドクダミやツユクサが生い茂るでしょう。どの時期の雑草も、誰からも水をもらえない、頼りになるのはたまたま天から降ってくる雨だけ。時々除草作業で大型の草刈り機で刈られても、1週間後には芽吹きはじめ、バトンパスのように次々と絶え間なく種類を変えながら生えていました。生命力の強



さをまじまじと感じさせられました。リヤドのナツメ椰子の木はかなり手厚く水をもらって生活していますが、日本に限らず大木となった木は、自分の力で水脈を見つけ自分の力で水を吸い上げています。それができなかった木は自然



新座市立池田小学校の校庭のヤマザクラ

淘汰されてしまいます。植物から学ぶべき事があるなど、改めて感じます。これからの世の中で主体的にたくましく生きていく子供達には、知識や技能を身に付けることは重要で大切ですが、同時に自分の力で課題を見つけられたり、困難なことを解決できる力を身に付けさせることがより重要で、人生の先輩である大人にはその役目があると思います。時には、子供が成長するのをじっと見守らなければならない



ギンギン

時もあるかと思いますが。見守られる側も見守る側も厳しい時だと思いますが、必要なプロセスだと思います。私たち大人は、子供が自分の力で解決できるよう励ましたり、アドバイスを授けたりして、子供自身で乗り越えられるような関わり方が重要だと思います。困難なことや課題を自らの力で解決できた時、まわりからの惜しみない賞賛は子供達に自信をもたらし、新たな課題を乗り越える意欲に繋がります。この地道なくり返しが、子供をたくましく成長させるうえで大切なのでは…と、土手に咲いていた雑草や大木の様子を思い出したとき、そんなことを感じました。



6月の行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	木	B	全校朝会 C日課5時間 職員会議	16	金		
2	金			17	土		
3	土			18	日	A	小中学生体験入学開始 水泳学習 ^⑫ 漢字検定 ^①
4	日	A	英検第1回1次	19	月	A	
5	月	A		20	火	A	水泳学習 ^⑬
6	火	A	水泳学習 ^⑨	21	水	A	部活動 中学部1学期末テスト ^①
7	水	A	部活動	22	木	A	中学部1学期末テスト ^② C日課5時間
8	木	A	中学部実力テスト ^①	23	金		
9	金			24	土		
10	土			25	日		
11	日	B	水泳学習 ^⑩	26	月		
12	月	B		27	火		ハッジ休業日
13	火	B	水泳学習 ^⑪	28	水		
14	水	B	部活動	29	木		
15	木	B	C日課5時間 校内研修	30	金		

放課後の遊び（プール）について再度のお願い

過日、「部活動 水泳について」のご案内でもお知らせしましたが、改めて下校後のプール遊びにつきましては、各御家庭の監督下で遊ぶようお願いいたします。